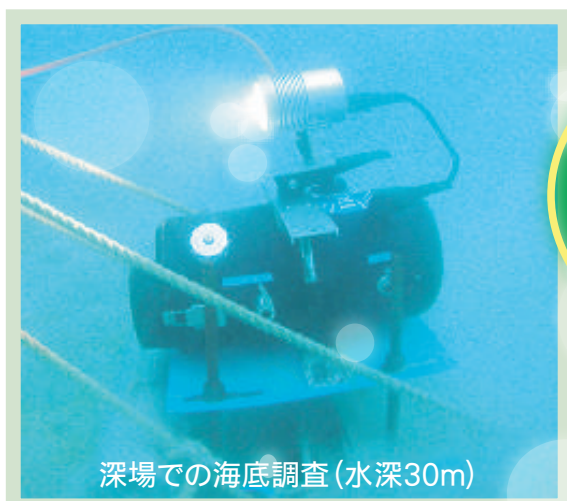


# 自動曳航撮影システム

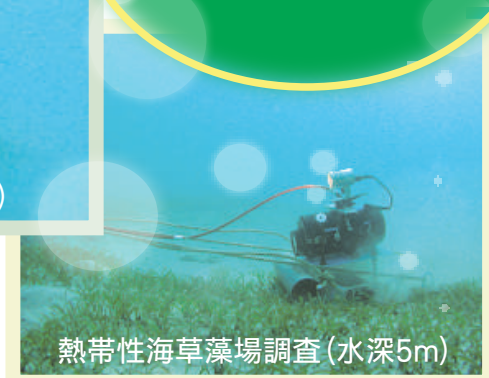
有線方式の撮影であるため船上で撮影を確認・記録でき、深場の砂泥域の海底を広範囲にわたり、安全性に優れかつ低コストで撮影できます。

## ■特長



深場での海底調査 (水深30m)

広範囲な  
海底撮影に!



熱帯性海草藻場調査 (水深5m)

### 1. 深場を広範囲に撮影可能

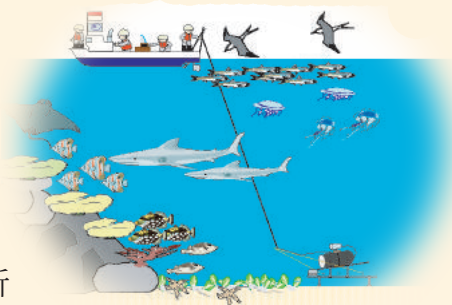
- 水深60mまでの砂泥質海底を撮影
- 船での曳航による、測線連続撮影
- 計測機器の搭載により、底層の環境データを取得

### 2. 有線方式の撮影システム

- 船上で撮影を確認・記録
- GPSの併用により、撮影位置を再現
- 撮影記録から底生生物の定量的な生息分布を解析

### 3. 安全性に優れた低コストでの撮影

- ダイバーの減圧症が回避でき、安全に撮影
- 長時間・低コスト・効率的な撮影



自動曳航撮影システムのイメージ

## ■水中ビデオ自動曳航撮影システムの概要

ソリに搭載した水中ビデオカメラを海底面まで下ろし、GPSで位置出しをしながら約1ノットの速度で曳航して撮影します。船上では、撮影状況をビデオモニターで確認し、デッキで連続記録します。

### ■システムによる調査イメージ



## ■用途及び今後の活用

### 1 深場の砂泥質での広範囲な撮影

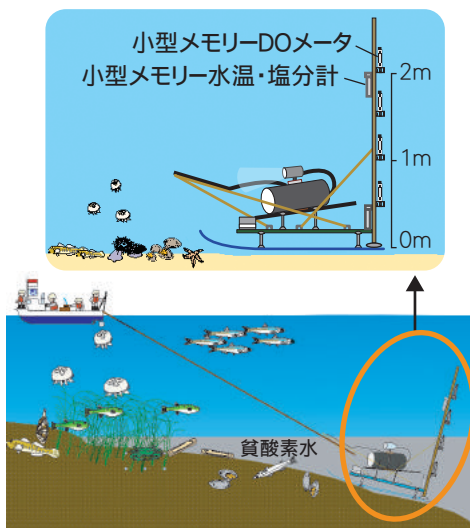
- ・深場に生育する海草類分布調査
- ・海底に堆積した沈木、ごみの分布調査
- ・内湾での底生動植物の定量確認調査

### 2 今後の用途・活用

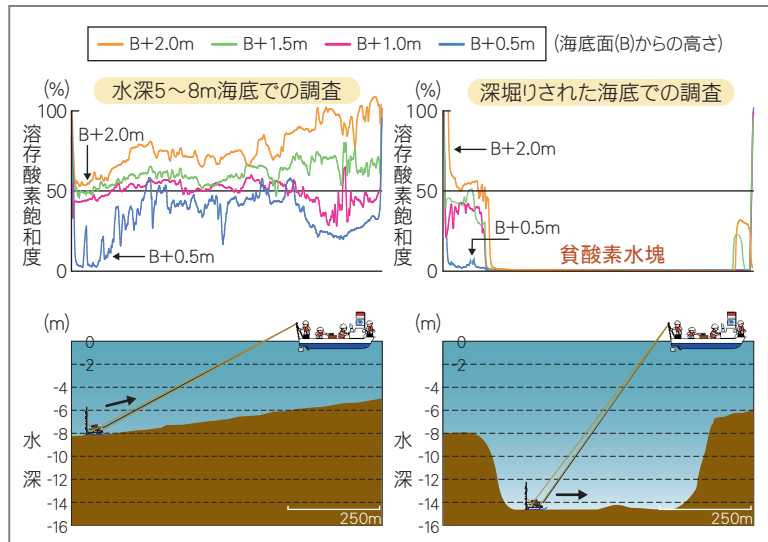
- ・内湾での貧酸素の発生機構と分布範囲調査
- ・観測用計器による水質の広範囲な分布調査
- ・航路浚渫、覆砂事業での海底状況確認調査
- ・危険水域(航路・サメ出没)での潜水調査

### ■貧酸素発生機構調査イメージ

#### <調査イメージ>



#### <調査結果例>



人と地球の未来のために  
いであ株式会社

本	土	環	境	研	究	所
国	境	創	造	研	究	所
環	境	支	社	支	社	支
大	沖	大	支	支	支	支
東	福	北	支	支	支	支
福	北	名	支	支	支	支
北	中	古	支	支	支	支
名	中	国	支	支	支	支
四	九	州	支	支	支	支

〒154-8585	東京都世田谷区駒沢 3-15-1
〒224-0025	神奈川県横浜市都筑区早渕 2-2-2
〒421-0212	静岡県焼津市利右衛門 1334-5
〒559-8519	大阪府大阪市住之江区南港北 1-24-22
〒900-0003	沖縄県那覇市安謝 2-6-19
〒060-0062	北海道札幌市中央区南二条西 9-1-2
〒980-0012	宮城県仙台市青葉区錦町 1-1-11
〒960-8011	福島県福島市宮下町 17-18
〒950-0087	新潟県新潟市中央区東大通 2-5-1
〒455-0032	愛知県名古屋市中区入船 1-7-15
〒730-0841	広島県広島市中区舟入町 6-5
〒780-0053	高知県高知市駅前町 2-16
〒812-0055	福岡県福岡市東区東浜 1-5-12

<http://ideacon.jp/>

TEL:03-4544-7600
TEL:045-593-7600
TEL:054-622-9551
TEL:06-4703-2800
TEL:098-868-8884
TEL:011-272-2882
TEL:022-263-6744
TEL:024-531-2911
TEL:025-241-0283
TEL:052-654-2551
TEL:082-207-0141
TEL:088-820-7701
TEL:092-641-7878